

# Drogger

## 点火ノイズ対策ガイド

本ガイドは、レース用車両において、Droggerを正常に動作させるための点火ノイズ対策について解説します。このガイドに準じた対策を行う際は、車両のサービスマニュアル等に従い安全に行ってください。

点火ノイズは、Droggerのみならず ECU やサブコン、デジタル CDI などの誤動作の原因になります。場合によってはアナログ CDI などでも、しきい値などに影響し設計通りに動作しないことがあります。一般の市販車では、電装品の誤動作を防止するために様々なノイズ対策が講じられています。対しましてレース用車両では、比較的ノイズに対してラフな傾向があります。しかし正常な動作には不可欠ですので以下の点を十分に理解し点検および対処してください。これらが確実に守られていれば、点火ノイズが問題になることはほぼありません。

- 点火プラグまたはプラグキャップのいずれかまたは両方に、必ず**抵抗入りの物**を使用する。
- プラグガイシの汚れ・ひび割れがある場合は、清掃または交換する。
- プラグキャップとプラグ端子間での摩耗や隙間がある場合は交換する。
- プラグキャップ、イグニッションケーブル、イグニッションコイルのひび割れ、劣化等があるものは交換する。
- 1次側配線とイグニッションコイルの劣化、被覆の破れ等がある場合は修理または交換する。
- 1次側配線とイグニッションコイル接続部は絶縁チューブやキャップなどで覆われていること。
- 1次側配線に不要な分岐ケーブルなどがある場合はすべて取り除く。
- 1次側配線の接続・中継部は、カシメによるコネクターか、半田付けなどで確実に行われていること。(手でよっただけの物などは不可)
- **イグニッションケーブルの近くに、他のケーブルがないこと。**(電氣的なケーブルのみならず、スロットルワイヤーやクラッチケーブルなど通電可能なケーブルを含む)

## 免責事項

本書の内容による作業によって車両の故障や損害が生じた場合であっても、当社はその責任を負いません。お客様の責任において作業を行ってください。



ビズステーション株式会社 〒390-0831 長野県松本市井川城 3-1-5  
TEL 0263-87-4699 (9:00~18:00 月~金 祝日除く) FAX 0263-28-2966  
<https://www.bizstation.jp/ja/drogger/>